

将来都市像実現に向けた目標

5

にぎわいを 生み出すまち

施策分野 5-1 商工業 82

施策分野 5-2 農業 84

施策分野 5-3 イベント・観光 86

施策分野 5-1 商工業



現状と課題

- 市内で企業等が活発に活動することは、雇用の創出はもちろん、周辺に及ぶ経済効果も含め、まちのにぎわいに大きく寄与するものであり、その振興を図る必要があります。
- 生産年齢人口の減少等に伴い、今後、企業等における労働力不足や後継者問題がより大きな課題になります。
- SDGs の理念が世界的に広がりを見せており、それを踏まえた経営や事業展開を行う企業等に対して支援の必要性が増しています。

施策の方針

- 商工会議所や地域工業会、商店会等と連携し、市内商工業の振興を図ります。
- 隣接するエリアで行われる令和9（2027）年の国際園芸博覧会やその後のテーマパークの開業による地域経済面などの影響を考慮しながら、商工業の発展に向けた支援を推進します。
- カーボンニュートラルへの取り組みなど、SDGs の観点も踏まえながら、企業活動の活発化を支援します。
- 企業等における、働きやすい環境づくりや経営安定、事業継続などへの支援を行います。
- 働くことを希望する人に就労の支援を行います。

めざす姿と主な取り組み

めざす姿
5-1-1

商店街や企業が持続可能性を
踏まえながら活発に活動している

主な取り組み

- 市内事業者に対する経営支援
- 商店街のにぎわいにつながる
商業者団体が実施する施設整
備や催事等への支援
- 地域ブランド開発への支援
- 企業誘致及び創業支援

成果指標	現状	目標
大和市の商店街や企業は活気やにぎわいがある と思う市民の割合	24.1%	向上
市内商業者が商店会等に参加している割合	60.6%	毎年度60.0%
やまと起業家支援スペース「Rigel」の稼働率	100%	毎年度100%
やまと起業サポートセミナー募集定員に対する 申込者数の割合	100%	毎年度100%
大和市企業活動振興条例に基づく奨励金事業計 画認定件数（累計）	41件	77件

めざす姿
5-1-2

生き生きと働くことができる

主な取り組み

- 働く希望のあるすべての人が就
労できることを目指した支援
- 中小企業で働く勤労者の福利
厚生向上や雇用の安定への
支援

成果指標	現状	目標
大和市のお店や企業で働いている人は生き生き とできていると感じる市民の割合	24.2%	向上
就労支援に係る各種セミナーの募集定員に対する 参加者数の割合	72.0%	77.5%
健康経営による産業表彰数（累計）	14事業者	26事業者

関連する個別計画

- 大和市商業戦略計画
- 大和市創業支援等事業計画

施策分野 5-2 農業



現状と課題

- 大和市の都市農業の利点の一つは、生産者と消費者の距離の近さを生かし、新鮮で安心な農産物を市民に提供できることです。また、都市農業は、環境の保全や防災、景観の形成、交流の場の提供などの多様な機能を持ちます。大和市の都市農業が、農産物の提供をはじめとした多様な機能を発揮していくため、その振興を図っていくことが必要です。
- 農業者の高齢化等を背景とした農地の遊休化や、相続をきっかけとする売却が増えており、生産緑地※も含め、農地の利用促進と継承に取り組んでいくことが求められます。
- 都市農業が持続的に営まれていくためには、「農」への市民の理解が求められます。

施策の方針

- 農業経営の安定を目的に、農業の近代化を支援します。
- 貸借等による農地の有効利用を促進します。
- 農業の担い手等を確保します。
- 福祉や教育等の他分野と連携するなど、市民が「農」と触れ合う機会の創出に取り組みます。
- 地場産の農産物の消費拡大に取り組みます。

※生産緑地…市街化区域内にある農地等で、公害又は災害の防止や良好な生活環境の確保に相当の効用があるなどの基準を満たしたうえで、都市計画に定められたものをいいます。

めざす姿と主な取り組み

めざす姿
5-2-1

都市農業が営まれ、地域農産物が
安定的に消費されている

主な取り組み

- 農業の近代化に資する施設整備への支援
- 賃借による農地の利用促進
- 農業の担い手等の育成・支援
- 市民農園の開設と運営
- 直売市等の開催支援、地場農産物の PR

成果指標	現状	目標
市内産の農産物を買うことのできる場所やイベントが充実していると思う市民の割合	23.3%	向上
農地の利用権設定面積	9.6ha	毎年度 10ha
援農サポーターの登録者数	68人	毎年度 55人
市民農園区画数	1,114区画	毎年度 1,100区画
市民農園の利用されている区画の割合	91.9%	毎年度 100%
朝霧市、夕やけ市、おさんぽマートの開催1回あたりの来場者数	71人	毎年度 80人

関連する個別計画

- 大和農業振興地域整備計画
- 大和市都市農業振興基本計画

施策分野 5-3

イベント・観光

現状と課題

- まちのにぎわいを維持、向上させていくためには、市民同士はもちろん、市民以外の人も含め、交流の活性化を図っていくことが求められます。
- 大和市には、貴重な緑地や大型の遊具を備えた公園などがあり、また、様々なイベントも開催されています。これらの観光資源を活用することで、まちのにぎわいを高めていくことが求められます。

施策の方針

- 令和9（2027）年の国際園芸博覧会やその後のテーマパークの開業に向け、近隣市との情報共有、連携を図ります。
- 市内の観光資源の効果的な活用を図るとともに、市内外に向けた積極的な発信を行います。

めざす姿と主な取り組み

めざす姿
5-3-1

エンターテインメントがあふれ、
まちへの関心が高まっている

主な取り組み

- 地域の特徴を生かしたイベントの開催
- 市内イベント開催への支援
- フィルムコミッション事業の効果的な展開
- 集客力の高いコンテンツを用いた観光資源の活用

成果指標	現状	目標
市内外から人々が集まり楽しめる、魅力的なイベントが多いと思う市民の割合	27.1%	向上
観光イベントの総来場者数	680,763人	1,120,000人
観光施設等の総来場者数	763,742人	848,000人
フィルムコミッションで対応した撮影件数	47件	62件

